

令和7年度ユースチャレンジ！コラボプロジェクト採択事業検討会 審議結果

事業1

事業名	子どもの力で地域を盛り上げよう！～生活力向上体験 + 生きた語学の学び～
提案団体名	仙台りぼんむすびクラブ
種別	自由提案型
審査結果	採択・ 不採択
<附帯意見> 検討会において下記のとおり意見がありましたので、今後の参考としてください。 ● 本事業は、地域の中で積極的に英語を使う場を作り、生活力の向上と組み合わせる視点の新しさが評価されました。 ● 一方で、活動を地域福祉の向上に繋げるためには、段階を踏んだ取り組みが必要となるため、事業内容をこどもたちが生きた英語を使う機会の創出に絞ることや、教室の場所を固定して複数回開催することなど、より目的を絞った企画が求められたところです。 ● 取り組みの第一歩として、まずは地域に根ざして活動を行うなど、貴団体のノウハウを活かした活動に取り組まれることを期待いたします。	

事業2

事業名	仙台美化鉄プロジェクト
提案団体名	竹親連合会
種別	自由提案型
審査結果	採択・ 不採択
<附帯意見> 検討会において下記のとおり意見がありましたので、今後の参考としてください。 ● 本事業は、団体のメンバーが継続的に活動に取り組まれている姿勢が評価されました。 ● 一方で、例えば市民に対する「ごみを捨ててはいけない」という発信（意識づけ）など、ごみを少なくするといった課題解決に資するような発展的な提案が求められたところです。 ● これまでの実績を活かし、貴団体のノウハウや経験を活かしながら引き続き活動に取り組まれていくことを期待いたします。	

事業3

事業名	てらいく大運動会 ～みんなでつなGO！健康バトン～
提案団体名	てらいく
種別	テーマ設定型
審査結果	採択 ・不採択
▼附帯意見等 ＜附帯意見＞ ● こどもとの適切な接し方を学んだ上で、こどもたちにとって安全で学びのある環境を提供することを意識しながら進めてください。 ＜参考意見＞ ● 本事業が単発の企画として終わるのではなく、貴団体の中で継続的な取り組みとしてプログラム化されること、また、事業の中で得た知識を本事業のみならず貴団体の普段の活動にも活かしていただくことを期待します。 ＜事務執行上の留意点＞ ● 本事業で作成する広報物には「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）令和7年度採択事業」と記載してください。	

事業 4

事業名	親子のハローフロスプロジェクト
提案団体名	東北大学歯学部歯科医療研究会
種別	自由提案型
審査結果	採択 ・不採択
▼附帯意見等 ＜附帯意見＞ ● SNS 等を活用した広報を積極的に行い、乳幼児健診の場を活用するなど多くの人々の目に触れる機会を増やす工夫を行ってください。 ＜事務執行上の留意点＞ ● 本事業で作成する広報物には「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）令和7年度採択事業」と記載してください。 ● 啓発用病態模型については、長期間継続して使用できるよう取扱いに留意してください。	

事業 5

事業名	ことばをこえてつながろう！国際交流フェス in 仙台
提案団体名	Japarican Family
種別	自由提案型
審査結果	採択 ・不採択
▼附帯意見等 ＜附帯意見＞ ● イベントの開催に適した会場を早期に確保してください。 ● 活動を安定的に持続できるよう、運営体制の確立について検討してください。 ＜事務執行上の留意点＞ ● 本事業で作成する広報物には「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）令和7年度採択事業」と記載してください。	

事業6

事業名	エコチャレ SENDAI
提案団体名	Eco Clean
種別	自由提案型
審査結果	採択・ 不採択
<附帯意見> 検討会において下記のとおり意見がありましたので、今後の参考としてください。 ● 本事業は、ごみの分別や排出量の削減といった課題について、大学生が一人暮らしをする中で自分ごととして捉えた点や、ごみ拾いイベントの参加記念品としてオリジナル軍手を作成するというアイデアの面白さが評価されました。 ● 一方で、同世代がごみの分別方法を知らないという問題意識に対して、単発のごみ拾いイベントの実施のみならず、参加者の行動変容につながるよう、大学生ならではの視点を活かした取り組みの提案が求められたところです。 ● これまでの実績を活かし、市の担当部署との連携も検討いただきながら、引き続き活動に取り組まれていくことを期待いたします。	

事業7

事業名	びあミーティング
提案団体名	仙台赤門短期大学 まちかど保健室
種別	テーマ設定型
審査結果	採択 ・不採択
▼附帯意見等 ＜附帯意見＞ 相談対応を行う学生の心理的負担を軽減するため、次の事項について検討してください。 ● 学生の対応可能な範囲を踏まえ、相談内容が広がりすぎないように支援対象を同年代の女性に絞るなどの工夫をすること。 ● 学生は一次的な相談対応に専念するとともに、必要に応じ相談者が自ら適切な専門機関へつながる機会を提供できるよう、パンフレット等の資料を事前に準備すること。 ● 相談対応を行う学生が心理的負担を一人で抱え込むことの無いよう、教員が学生のケアを行うなど、大学側で適切な支援体制を構築すること。 ＜事務執行上の留意点＞ ● 本事業で作成する広報物には「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）令和7年度採択事業」と記載してください。	

事業 8

事業名	中山商店街×Naniyaru のカフェ事業
提案団体名	Naniyaru
種別	自由提案型
審査結果	採択・ 不採択
<附帯意見> 検討会において下記のとおり意見がありましたので、今後の参考としてください。 ● 本事業は、なかやま商店街振興組合など地域の声を丁寧に聞き取りながら課題を発見し、その実情に沿った取り組みを模索する姿勢が評価されたほか、既存店舗の閉店日にカフェを開くアイデアも地域資源を有効に活用する方法として評価されました。 ● 一方で、実際になかやま商店街を利用している住民や来訪者とのコミュニケーションを通じてニーズの把握を行うなど、事業の見込みに関する検証をより詳細に行い、計画の実効性を高めることが求められたところです。 ● カフェを交流の場として機能させるための取組み（例えばイベントの開催）を検討いただくなど、試行を重ねながら改善を図っていただくことを期待します。	

事業 9

事業名	人流楽器によるひらかれた演奏体験と地域回遊促進
提案団体名	人流楽器製作集団
種別	テーマ設定型
審査結果	採択 ・不採択
▼附帯意見等 ＜附帯意見＞ ● 本事業がアプリケーション実証を通して仙台に根付いたものとなるよう、地域の店舗などと連携した取り組みについて検討してください。 ＜参考意見＞ ● ワークショップ終了後を見据えた、仙台における中長期的な事業展開について検討されることを期待します。 ＜事務執行上の留意点＞ ● 本事業で作成する広報物には「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）令和7年度採択事業」と記載してください。	

事業 10

事業名	仙台防災枠組 10 周年を振り返る. その意義と価値を日本全国へ
提案団体名	HagiiZ
種別	自由提案型
審査結果	採択・ 不採択
<附帯意見> 検討会において下記のとおり意見がありましたので、今後の参考としてください。 ● 本事業は、仙台防災枠組の認知度向上について若い世代が積極的に取り組んでいる点や、既存の活動の中で「科目」という身近な切り口を活用して伝え方を工夫している点も評価されました。 ● 一方で、仙台防災枠組の認知度向上に向けては、先行する取り組みにおいて既にさまざまな形での情報発信が行われてきたなか、本事業においては誰に聞き取りを行い、また若年層に対しどのように情報を発信していくのか、具体的な企画が求められたところです。 ● 今後も、貴団体が有するノウハウやネットワークを活かしながら、目標の達成に向けて取り組まれていくことを期待いたします。	

事業 11

事業名	Sendai Re:Fashion Day
提案団体名	仙台リファッションデー
種別	自由提案型
審査結果	採択 ・不採択
▼附帯意見等 ＜附帯意見＞ 貴団体によるイベントは既に開催実績があることから、次の事項について検討してください。 ● 事業の更なる拡大や認知度向上を見据え、仙台市との協働を進めること。 ● リユース文化が市民に浸透するような取り組みを行うこと。 ＜事務執行上の留意点＞ ● 本事業で作成する広報物には「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）令和7年度採択事業」と記載してください。	

事業 12

事業名	インクルーシブ防災プロジェクト
提案団体名	NPO 法人 UBUNTU
種別	自由提案型
審査結果	採択・ 不採択
<附帯意見> 検討会において下記のとおり意見がありましたので、今後の参考としてください。 ● 本事業は、インクルーシブ防災という視点の新しさが評価されました。 ● 一方で、「当事者の防災意識を高める」という目的と「インクルーシブ防災を地域へ広げる」という目的が混在しており、事業の方向性をより明確化することが求められたところです。 ● また、大学教授などの専門家や地域の防災の担い手と協働しながら、計画や活動の精度を高めることが必要と考えられます。 ● 今後も、貴団体が有するノウハウやネットワークを活かしながら、課題の解決に向けて取り組まれていくことを期待いたします。	

事業 13

事業名	持てる！使える！きみだけの災強バッグ ～教材化プロジェクト～
提案団体名	災強のすけっと
種別	自由提案型
審査結果	採択 ・不採択
▼附帯意見等 ＜附帯意見＞ ● 本事業で実施するワークショップのパッケージ化に向け、初めてワークショップを実施する人でもスムーズに進行ができるよう、ファシリテーションの手法を教材に盛り込んでください。 ＜参考意見＞ ● 本事業におけるこどもを対象としたワークショップのほか、高齢者や障害者などを対象としたワークショップも展開されることを期待します。 ＜事務執行上の留意点＞ ● 本事業で作成する広報物には「ユースチャレンジ！コラボプロジェクト（若者版・市民協働事業提案制度）令和7年度採択事業」と記載してください。	